前に、まず「中くらいの有限」という言葉に対する 明確なイメージを持って、それに対する自己憧着に 陥らぬような定義をあたえなければならないのかも しれない。

このように数学というものも、必ずしもはっきりと形式化されたものばかりを扱っているというわけではない。むしろ混沌として見えるものの中から一つの秩序を見いだしそれに明瞭な表現をあたえてい

くところに数学の本質があるように思われる。そして、秩序を見つけることと明瞭に表現するというこの二つの作業は、実はぼく達にとって同意義なものなのだ。数学的なセンスというものもこんな作業の中でこそ要求されるものなのだろう。そしてぼく達は明瞭な言葉を捜し求めつつ、同時に明瞭に表わすことの難しさを痛切に感じさせられるのだ。

(情報行動基礎研究 助教授)

Calendar of Freshmen

一総合科学部の1年間ー

編集部

〈4月〉

入学式 ―― 公会堂にてたくさんのビラをもらってお話を聞く。その後部及び同好会のオリエンテーション。皆さん,もう既に経験ずみのはずですネ。オリエンテーション ―― 学内の紹介,講義の取り方,チューターの紹介などなど。

第一回飛翔の配布 ーーオリエンテーションの際, 新入生全員に「飛翔」こと学部誌が配布される。学 部誌であるけれども,教職員だけでなく学生が主体 となって編集を進めています。大学に入って何かや りたい人,大学に入ったけど別に何もやりたくない 人,誰でもいいからまず一度「飛翔」の編集委員会 に来てみて下さい!(同委員会の場所,日時は掲示 板にはり出されます。)

クラブ勧誘 — 森戸道路にて店出し中。各部,同好会がそろって新人獲得に躍起となっております。 その場で入部金と部費を納めさせられるので,その気の無い人は御用心!新入生は何故だかすぐ分かる。 あなたもねらわれていますよ。

前期聴講受付 —— これをきちんとやらないと、いくら真面目にやっても単位がもらえないという代物。 学生便覧と授業時間割表を見較べながら時間割をつくるのはなかなかやっかいなものノ体育と語学だけはまっ先にとりましょうネ。……寝坊の学部生もこの時だけは早起きになるとか ——。

オリエンテーションキャンプ ― 学部生だけでなく, 広大の新入生全員に対する広大ならではの企画。 主管は体育会。1 グループ ごとに同学部の先輩がフェローとして1人ずつ配置されていて, 大学の様子 を知ったり、また、新入生同志仲良くなれて最高! 但し、費用はもちろん自前ですぞ。

西条研修 —— 東広島市西条の研修センターにて、新入生並びにそのチューターが1泊2日で、様々な話し合いの場を持つ。 "総合科学とは何ぞや!"そんな難しい話だけじゃないのです。 5 、6人ないしはそれ以上が1部屋だから、友達をつくる時間もたっぷり。総合科学部だけしかないという、すてきな企画なのです。(54年度は6月実施予定)

新入生歓迎コンパ ――・我が総合科学部の2,3,4年次生が新入生におくる恒例の歓迎コンパ。この機会に先輩方と親しくなろう!部または同好会に入る人,そっちのコンパの前にこのコンパで耐性をつけておいた方が無難ですよ。

<5月>

5月病 — 受験、受験と追いまくられ、大学に入ってまず最初の壁がこれ!大学に入ってホッとしたその気のゆるみ等から起こるという。これにかかると、体をこわしたり、自主休講が多くなる。予防の薬は唯1つ。「早く友達をみつけること。」各人の健闘を祈ります。

総合科学部春期ソフトボール大会 — 事務の方々の協力を得て、5月のある日曜日に開催。新入生は毎年チューターグループ2班で1組になって参加しています。もちろん先輩方も各々チームをつくっては参加。新入生も先輩方に負けぬよう、若さで頑張って欲しいと思います。尚、参加費少額必要。但し賞品、賞状有り。

<6月>

3 Kショック 3 Kというのは、かび、風邪、彼女(或いは彼)の意。下宿生活にも慣れ、落ち着いてきた所で梅雨に入る。思い当たる所のある先輩方も多いことでしょう。新入生諸君、御注意めされよ!

梅雨 —— しとしと, じめじめ……。下宿生は特に 用心するよう。洗たく物をためておくとかびがはえ ますよ。料理は何度も暖め直しては食べましょう。 衛生にノ清潔にノ

6月祭 — 各部,同好会,学部,学科の有志が森 戸道路並びに学内で店出し。各種飲食物,映画,音 学等で学内が俄然賑やかになる。6月祭の前になる と店出しの連中から,チケットをいっぱい売りつけ られる。財布のひもは固くしめておきましょう。

体育会春期スポーツ月間 — 今月は、体育会主催のスポーツ大会が何度もある。バドミントン、卓球、バレーボール、ソフトボール、ETC。各人こぞって参加しましょう。とくにソフトボール大会は、学校から百を超すチームが出場しその規模は最大。

教育実習 —— ン?あまり新入生向きではありませんネ。4年次生の教職を取る人が広大福山付属中で、教育実習。筆者も未経験なので、どんなものかよくわからないのです。詳しくは、「飛翔」の後の号に体験談が載ると思いますので御照覧あれ!

<7月>

10日頃から、待ちに待った夏期休暇!7月に入ると、皆そわそわして講義もうわの空。大学に入って初めての長期休暇。さて、あなたはどう過ごされますか。

<8月>

この月は丸々休みです。

<9月>

前期試験 —— 5日で休暇が終わり、いよいよ試験月間。試験は各講義でとに日時が異なり、その講義の教官の決断1つで日時は決まる。とにかく9月の終日までに試験が終了するしくみとなっている。だから、1日何課目も試験があったり、数日休みが続いたり。遊べるようで遊べないのがこの月。尚、試験がすみ次第自動的に試験休みに入ります。

<10月>

秋休み ―― またの名を「試験休み」。10月1日から14日までの2週間、9月中試験勉強に全力を注ぎ こんだ(?)学生諸君に、大学が「ごくろうさん」といって与える特別休暇です。この間に単位を落したショックから立ち直り、覇気とガッツを養って後期の 授業にのぞみましょう。まあ、それにしても大学って休みが多いと思うでしょう? これだから学生は 三日やったらやめられない。

就職戦線たけなわ――10月1日をもって会社訪問が解禁になります。過去2回の総合科学部卒業生は、産業界の不況と新設学部のハンディにもかかわらず、公務員関係や民間企業においてよく健闘し、後輩に明るい展望を残しました。しかし、入学したてのあなた方には、就職なんて、はるか遠きィスカンダルの地のことのように思えるでしょうね。市内の散髪屋さんが繁盛するのがこの時。「会社訪問に行くから、短かく切ってよ。」「ハイ、"リクルート・カット"ですね。」

前期成績発表 —— これさえなければ、大学生活言うこと無し、なのにと思う瞬間。A(優)・B(良)・C(可)・D(不可)の4 段階評価で、C以上が合格。試験に欠席した時には*印(もちろんアウト)がつきます。単位を落とすつもりで試験を受ける人はいませんから、初めて不可なんてもらった時にはちょっとショックかな。もう以後不可なんかとらないぞという志を卒業まで忘れずにいたら、あなた、りっぱですよ。筆者は、かつてDと*しか連なんでいない友人の成績表を見せてもらったことがあります。それは一種・壮観ともいえる威厳をただよわせていました。

後期聴講受付 — 秋休みが終わったら,後期の授業がはじまります。一年生のうちはそうでもありませんが,専門科目が始まりだすと,必修・指定科目に加え一般教養,教職課程の専門科目,人によっては再履習の科目もいりまじり,さらに,単位の取りやすい授業とか朝8時起きはつらいとかいう思惑もからんできて,自分の時間割をきちんと作るまでには,ちょっとしたパズル以上の複雑な思考を必要とします。とにかくこの時だけはどんな学生も学校にやって来ますから,昼休みの食堂は長蛇の列です。
<11月>

総合科学部スポーツ大会 — 大学祭の前後に行なわれる今年から始まった大会。52生の有志が主催したもので、今年の種目はバトミントン。結局、日ごろから"練習"を積んでいた51生チームが優勝しましたが、やはり暇をもてあましている人たちは強いというのが、大方の感想のようです。

大学祭 — 昨年は、ついに森戸道路で乞食をやる 者があらわれました。それが君たちの2年上の先輩 です。大学祭は、やはり年間を通じての最大の学生 行事と呼べるものでありましょう。11月3日文化の 日前後に行なわれるこの3日間のために、早くは9月でろから遅くは前日から準備に取りかかります。昨年度の大学祭における総合科学部の現2年生の活躍には目をみはるものがあり、市中パレード、店出し(バザー)、喫茶店、演劇、ファイヤーストームなどに、「53生全員参加」を目標に掲げて多くの人が大学祭に参加しました。(詳しくは『飛翔』前号の記事に掲載)この3日間の森戸道路の両側と南グラウンドには、いわゆる模擬店が立ちならび、学外からの訪問者も加わって非常に賑わいます。

大学祭の落ちこみ ―― 授業もサボって大学祭の準備に全力を傾けた人たちは、大学祭が終わると同時に一種の虚脱状態に落ちいります。といっても、本人が「落ちこんダァ」とばやくほど深刻ぶるほどのことはなく、一週間もすればまた目を輝かして「何ぞおもしろいことはないかの」といってあちこち動きまわるくらいに回復。まあ、人によっては半年近くもこの虚脱状態を引っぱってきていることもありますが、こういうのは仕末におえませんな。

総合科学部秋期ソフトボール大会 ― もう「恒例」というより、「伝統」になりつつある大会。春につづいて秋にも、学部長杯めざして各学年各コース教職員から多数のチームが参加します。ここにおいても常日頃から授業も顧りみずに遊んで鍛えてきたチームはさすがに強く、この点を考えるならば社会文化や地域文化のチームが恐れられるのも無理からぬことと思われます。しかし最近こうした傾向にも異変が生じつつあり、昨年度優勝は情報Aチーム、2位1年生チームであり、定説は再考を要するようです。

<12月>

フェニックス駅伝 — 体育会主催の呉-広大間40 kmを8人で走るこの駅伝(女子は海田-広大10kmを4人で)は、学内を越えて広島の名物になりつつあります。学外からのチーム(これが速い!)も加えて140を超えるチームが参加。同一学部内から数チームが参加している時には、このうち最も速かったチームに特に学部長杯が送られます。昨年は、総合科学部から各学年4チームが参加し、下馬評では本命と噂された3年生チームを追い抜いた2年生チーム「大黒組代表」が総合43位で、学部長杯を手にしました。

総合科学部クリスマス・パーティー ---1 年生が主催。場所も恒例で大学会館大集会室になっているようです。クリスマスらしい雰囲気をだすため、1年生が四苦八苦し趣向を凝らして演出するところが

ミソ。たちの悪い先輩のなかには、同じ日にコースの忘年会を別の集会室でやって、興がのったところでこちらになだれ込むという手合もおりましたな。 冬休み —— 1年生「早く帰省したいな」と思っていたのが、何年もすると「仕方がない、正月だから帰省するか」と言うようになるから不思議。冬休みはそれほど長くありません。

<1月>

共通一次試験 —— このことについては君たちが、いちばんの先輩。一年後を経た同じこの日に、一年前の自分を思い返してみるとどんな気持ちになるでしょうか。とにかく、合格できてよかったですね。当日は、広大は試験場になるため学生は原則として学内に入ることはできません。

成人の日――この日から、おおっぴらに酒も飲める しタバコも吸えるということになってますが、大概 は数年前に「成人式」は終わってますというが、ほ んとうのところでしょう。大学1年か2年で成人式 を迎えることになるのですが、広島市で成人式を受 けたいと思う人は、せっかく得た選挙権を行使する ためにも住民票は広島市に移しておいた方が良いと 思われます。

卒論提出しめきり — 総合科学部では、必修の課題。大学4年間の成果がこれに凝縮されるわけで、4年生は必死になってこれに取りくみます。総合科学部生の卒論のテーマは、その名にふさわしくさまざまな分野にわたった多様なものが見られます。卒論の構想について考えだす時期は、早ければ早いほどいいのですから、みなさんも専門課程にはいったら、卒論のテーマを少しづつ考えながら勉強するとよいでしょう。ところで卒論を書きあげるのは、そのしめきり日のギリギリまでかかるのが常なのだそうです。

<2月>

後期試験 —— 2月のはじまりと共に後期の試験が開始されます。講義によっては第1週に試験をすませてしまうこともあるし、最後の週まで授業をすることもありますから、試験勉強の計画は綿密に。一般教育科目で受講生の多い科目は、一斉試験といって月の終わり近くに集中して行なわれます。日頃見かけなかった友達に久しぶりに会い、連れだって生協へノートをコピーしに行くのがこの月です。

総合科学部卒業祝賀会 —— この日は、コース別に 卒業生の追い出しコンパが開かれるのと同じく、総 合科学部全体で卒業生のための祝賀会も催されます。 3年生以下の有志が企画。教官や職員・学生が多数 参加します。コースの追いコンに続いてあるために 3年生以下にとっては金銭的に苦しい月ですが、2 次会からは完全に卒業生持ちとなるのが通説ですの でこれを楽しみに行きましょう。今年は国際ホテル で開かれました。

<3月>

春休み ―― 春休みは、名目上、学年末休業と春季 休業に分れていますが休みには変わりありません。 3月1日から4月8日までの約一ケ月はあらかじめ 計画を立てておかないとムダになるくらい貴重な日々といえるでしょう。

第2次試験 — たかが大学にはいるくらいで,2 回も試験をするとは何というものものしさでしょう。 (と君たちも数年後にはきっと思うはず。)緊張した 顔つきで大学の門を初めてくぐった一年前を思い返 しながら,合格電報のバイトに精を出すのがいちば ん健全ですな。

卒業式 —— 3月25日。4年後の君たちはいったい どんなオトナに成長しているでしょうか。

自由投稿

「私の問題意識」に対する私の問題意識

一前号松岡氏の投稿に対する見解ー

社会文化コース3年 薩 摩 芋太郎

さて、今から私が述べることが批判的になり、かつ筆者である「私」にこの批判が当てはまるという無責任さを許してもらえることを前提に、「私のかかえている問題意識」に対し私のかかえている問題意識を述べたい。

○「哲学の復権」について

「私」も自覚しているように, 「哲学」と「哲学 する」を混同している。すなわちいかなる「哲学」 の復権なのか、あるいはいかなる「命題」を「哲学 する」のか。しかも「哲学によって解決する」こと とは何か。これらのことに一切明確な定義を示さず して巷の俗言(例として,「私」は,「思想なき時 代」を引用している)と、「哲学の復権」などとい う得体のしれない観念的語彙とを結びつけているの は、まさに「私」の「無責任さ」故にちがいあるま い。ただ、「私の問題意識」に対して「無責任さ」 を自覚し, 未然に厳格なる批判を回避しようと画策 している点にはほめらるべきである。ひとつ欲を言 えば,「復権」ではなく,少々吟味して「復活」「 再生」を使うべきであろう。 否, むしろ「駆逐」が 妥当かもしれぬ。「統一原理」ごとき「エセ哲学」 は百害あって一利なしであろう。

さて、抽象論に終始して、このまま筆を置くならば、次号に〔「『私の問題意識』に対する私の問題 意識」に対する私の問題意識〕なる批判文がのりか ねないので, 一応ここに「エセ哲学者」の見解を述 べたい。とはいっても時間的都合(この文章は、ア ルバイト中に書いているので)により簡潔にしたい。 いわずもがな, ここに哲学論を講ずる必要はないだ ろう。立派なこの種の本はどこにでもころがってい るからだ。ギリシア哲学を云々しても,「私」の言 うように教養のひとかけらをひけらかすにすぎない。 要は,哲学の現代的意味であり,自己とのかかわり における実践的意義である。すなわち唯物論哲学と 唯心論哲学の明確な区分であり、「哲学する」こと が、マスタベーションに終ってはその意義は自己に 内在化するのみで, 哲学の閉塞状況に陥いる。「哲 学する」とはけっして「知を愛する」ことだけではな い。マルクスは「哲学者たちは世界をたださまざま に解釈してきただけである。肝腎なのはそれを変え ることである。」(『フォイエルバッハにかんするテ ーゼ』「マルクス・エンゲルス8巻選集第1巻」P 167, 大月書店)と述べている。「私」も述べてい るように,「哲学する」ことなき時代が,実は実践 なき時代だとしたら,哲学の復活が叫ばれることに やぶさかではない。我々は「考える」こともしなく なった。だから何もすることなくTVゲームに明け くれる日々が続くのだ。否, TVゲームの哲学が存 在するとしたら,「私」の哲学論は自己崩壊へ向う。 何故なら,「私」のそれは,「純粋なる若さ」を前

提にしているからだ。しかしそれゆえにこそ、筑波 大事件は起りえたのだが。

○「ロマンチズムの復権」について

基本的誤りをひとつ。「本来,幸福感などはその 人自身の気持ちの持ちようだ 」 一般的常識の典型 的悪例であるこの表現を分析したい。「感」はまさ に「気持ち」の側に在って、「幸福」はその側には ない概念である。すなわち「感」(あるいは気持ち と言いかえてもいいが)によって幸福が存在し、あ るいは実現するのであれば、その論理は全く「統一 原理」の論理と一向に変りはしない。先ず「幸福」 を定義しなければなるまい。そして「ロマンチズム 」が「幸福」の範疇に入るのか吟味せねばなるまい。 再び元に戻るならば,幸福を感によって決定しては ならない。幸福の土台は人間であり、人間社会であ る。その人間の諸条件や,社会の本質を分析せずし て, 安易に幸福を人間の気持ちに還元してしまうの は,全ての責任を疎外された人間の気持ちのせいに してしまう。これこそ,不幸の象徴である。何故な ら,不幸は疎外された人間の代名詞ではないか。「 私」はロマンチズム=若さと決めつけているが,何 らの連関性のないこのふたつの概念を「純粋」とい う氷のごときもので接着しようと試みているが,「 現実の自分というものを忘れるだけの純粋さ」とは 何か。しかし,「私」の述べる如く,「対決する人 間」を称賛して、拙文の結末としよう。

前号校園氏の投稿に対する見辨



必りの36分野性させて高数個側の数ます数5mの高数